

青森県企業ガイドブック2024

AOMORI COMPANY GUIDEBOOK 2024



就職活動中の学生の皆さんへ

青森にはどんな会社があるんだろう。

どんな仕事ができるんだろう。

このガイドブックは

そのような疑問を持つ学生の皆さんに

青森県の企業を知ってもらうために作成しました。

このガイドブックから

一人でも多くの方が自分に合う仕事を見つけ

自分らしい生き方を実現できるよう

願っています。



青森県企業ガイドブック2024
AOMORI COMPANY GUIDEBOOK 2024

CONTENTS

- 2 青森県での“暮らし”の魅力
- 6 青森の企業に聞く!“あおもりのいいところ”
- 7 就活スケジュールと進め方
- 11 恥をかかないための就活マナー
- 19 あomor県内就職促進パートナー企業
(新卒募集企業・先輩社員情報)
- 48 新卒募集企業情報
- 148 認定マークの説明
- 149 業種別索引
- 153 エリア別索引
- 156 就活お役立ち情報!!





青森県での“暮らし”の魅力

いろいろな視点で見ていくと
実は青森は魅力がいっぱいなんです！
青森県で暮らすことのメリットを
ご紹介しましょう。

県外就職を希望する理由として多いのが、「何となく都会に憧れて...」という答えです。でも、それだけで決めて、本当に大丈夫ですか？青森県は通勤時間の短さ、恵まれた居住空間など、暮らしやすさも充実。最近は、豊かな食や絶景スポットなどが人気で、国内外からの注目度も高まっています。都会は遊びに行く場所、暮らすのは地元。先入観やイメージにとらわれず、地元で働き、暮らすことの魅力について考えてみませんか。



ひと昔前の状況とは大きく変化!

都会と地方の距離は縮まっている!?

- 「地元には仕事がない」という先入観を持っていませんか？
かつて青森県と東京都の有効求人倍率（職業地別、季節調整値）は、**3倍以上の格差**がありました。今は**ほぼ同じ**です。また、職種の選択肢も広がっています。
- 「青森県から都会へのアクセスが大変」なんて考えていませんか？
交通の環境が大きく変わり、東京は日帰りが当たり前の時代。仕事で東京と青森を行き来したり、週末や休暇を利用して首都圏で余暇を楽しむなど、ライフスタイルはアクティブに変化しています！インターネットやSNSも急激に進化し、都会と地方の情報格差はなくなってきました。

あなたに教えた「あおもり」

えっ！ほんと？意外と知らない？！あおもりの「暮らし」の魅力。
3つの視点から全国ランキングを含めて見ていきましょう！

1.生活時間

通勤時間の短さ

働いている人の
自宅から勤務先まで

(平日一日当たりの平均往復通勤時間)



神奈川県 106分 全国平均 81分

資料：総務省統計局「令和3年社会生活基本調査」

例えば 1日約43分*×年間245日×勤続35年で

約**6,200時間**(約258日)の差!

*神奈川県と青森県の平均通勤時間の差

2.生活空間

住宅地の安さ

住宅地の平均価格

(1㎡当たり)

青森県 **全国2位**

16,100円

東京都 404,400円

資料：国土交通省「令和5年都道府県地価調査」

家賃の安さ

(1畳あたり)

青森県 **全国1位**

1,882円

全国平均 3,074円

資料：総務省統計局「平成30年住宅・土地統計調査」

3.子育てのしやすさ

子どもを預けられる

待機児童数

青森県

全国1位

0人

東京都 286人

全国平均 57.0人

資料：子ども家庭庁「保育所等関連状況取りまとめ(令和5年4月1日)」

仕事と育児を両立できる

育児をしている女性の有業率

子育てしながら働きやすい環境だなあ!

青森県 **全国8位**

82.8%

全国平均 73.4%

資料：総務省統計局「令和4年就業構造基本調査結果」

青森県ってすごいよ!

青森県では、地域の中で魅力ある仕事をつくり、多くの方が働ける場所を生み出し、そこで生まれた収入を地域の中でしっかり回すという「**経済を回す**」取り組みを進め、人口が減っても、誰もが安心して暮らせる青森県づくりを目指しています。

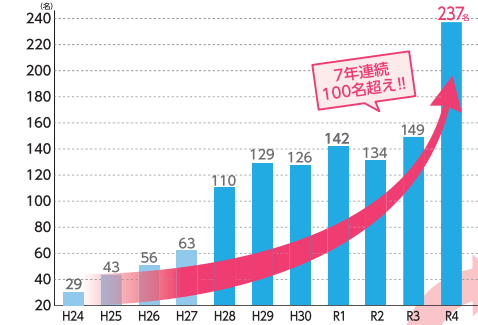
青森で夢を実現!

県内で広がる
創業・起業という生き方!

青森県には、創業・起業をする人への応援の仕組がたくさん! 年々、夢を実現する人が増えています! 青森にいながら全国、はたまた世界に挑戦することも夢じゃない!

■県内10箇所の創業支援の専門家がいる「創業支援拠点」を利用した創業者数

資料: 商工労働部



世界が青森の魅力に 気づき始めた!

外国人旅行者からも注目されています。

北海道新幹線の開業、国際定期便・チャーター便の就航、訪日外国人の増加などのチャンスを生かし、県外・海外からたくさんのお客さんをお呼び込んでいます。新型コロナウイルス感染症の影響により、本県を訪れる観光客は減少しましたが、現在は、国内外の観光客ともに、回復傾向にあります。

■本県の外国人延べ
宿泊者数の推移

2014年約7万4千人泊

2019年
約35万7千人泊

■台湾人が新型コロナウイルス
収束後に行きたい
都道府県ランキング

- 1位 北海道
- 2位 東京都
- 3位 京都府
- 4位 青森県

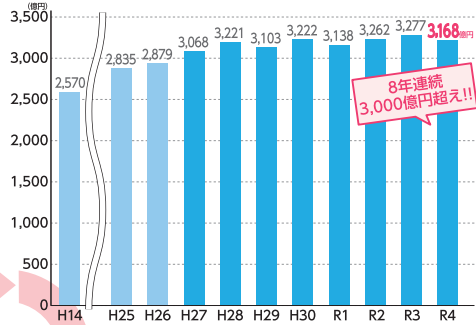
資料: 株式会社ジーリーメディアグループ
「台湾人が新型コロナウイルス収束後に行きたい都道府県ランキング」

本県の強み!

成長し続ける農林水産業!
18年連続東北トップ!!

きれいな水や健康な土など農林水産物にとって恵まれた環境を生かし、あおもり米「青天の霹靂」などの質の高い県産品づくりを進めています。

■青森県の農業産出額の推移 資料: 農林水産省「生産農業所得統計」



その美味しさを、 全国へ、アジアへ!

青森県が誇るプレミアムな農林水産品を、より新鮮な状態で味わって欲しい! ということで始まったのが「AI Premium」と名付けられた流通サービス。トラック輸送と航空輸送を組み合わせることで、西日本エリアへの最短翌日配達を実現。さらに青森空港を活用して、香港・台湾・シンガポールといったアジア圏にも最短翌日配達が可能に! 「メイド・イン・青森」の美味しさが、海を越えて広がっています!



知られざる魅力がまだまだある!

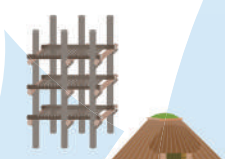
～青森県内のエリア紹介～

青森県は本州最北端に位置し、三方を日本海、津軽海峡、太平洋に囲まれ、中央部には奥羽山脈があります。そのため、日本海側と太平洋側では気候も大きく異なり、独自の歴史や文化を育んできました。県内6地域の特色をご紹介します。

東青地域

陸奥湾が育む豊富な食資源
陸・空・海の交通の要

県都青森市を中心としたエリアで、新幹線の駅や青森港、青森空港などの交通拠点が集中しています。すべての市町村が陸奥湾に面し、ほたてなどの食資源が豊富です。青森ねぶた祭りや三内丸山遺跡など、多彩な祭りや歴史ロマンが残されています。



下北地域

ダイナミックな自然と温泉
ブランド食材も豊富

県の最北部に位置し、恐山、仏ヶ浦、尻屋崎などの景勝地があります。また、北前船が運んだ京都祇園祭の流れをくむ祭りや、約550年の歴史を有する下風呂温泉郷のほか、最近話題の「下北ジオパーク」などの観光資源に恵まれています。



上北地域

海と山、湖沼の
美しい景観
バラエティー豊かな
食の宝庫

太平洋と陸奥湾、八甲田山系に囲まれ、十和田湖や奥入瀬渓流に代表される魅力的な観光資源に恵まれたエリアです。根菜類の栽培や畜産が盛んで、別名「宝湖」と呼ばれる小川原湖は、大和じみなど豊富な水産資源に恵まれています。



西北地域

日本海の海の幸と
津軽平野の恵み
魅力あふれる
観光資源が充実

西部は日本海に面し、南部には世界自然遺産白神山があります。日本海から揚げられる魚種は豊富で、津軽平野では米やりんご、メロンなどの栽培が行われています。五所川原立佞武多やストーブ列車など特有の観光資源に恵まれています。



中南地域

歴史と文化の香り
水と大地に恵まれた米とりんごの里

りんごの生産量日本一を誇る弘前市を中心としたエリアです。東に八甲田連峰、西に岩木山と白神山があり、本県を代表する穀倉地帯です。各地域で行われるねぶた祭り、藩政時代から受け継がれてきた伝統工芸など文化の香り高い地域です。



三八地域

太平洋の豊かな資源と里の恵み
ものづくり産業が集積

北東北有数の工業・水産都市である八戸市を中心としたエリア。夏は涼しく冬は晴天の日が多く、県内でも雪が少ない地域です。八戸市には工業団地が多く、ものづくり産業が集積しています。八戸三社大祭やえんぶりなどの郷土芸能も伝えられています。



資料: 観光庁「宿泊旅行統計調査」
※従業員10人未満の施設を含む

青森の企業に聞く!“あおもりのいいところ”

ガイドブックに掲載いただいた企業に青森県の魅力を伺いました。その一部をご紹介します！

「豊かな自然」
「安全・安心・豊富な農林水産物」
「伝統的な祭り」「きれいな水」が魅力です。

一軒家を建てたり、のびのびと子育てができる環境が都会にはないメリットだと思います。

海やキャンプや温泉など、四季を通じて多くの魅力を感じる事ができるので休日のリフレッシュ方法が豊富です。

地元を愛する人が多いことが一番の魅力だと感じます。

自然が豊かで、新鮮で美味しい食材がすぐ近くにある。通勤時間が短い。物価、家賃が安い。

地方ならではの人の温かさ。人と人との繋がりの濃さ。

中小地域企業主体だからこそ若い方が活躍することができ、新時代のリーダーとなることができます。

青森県は生活しやすく、働きながらも家族と過ごす時間や趣味を楽しむ時間を持つことができます。

四季折々で、全国に誇れる名所や行事を楽しめる。(弘前の桜まつり、青森ねぶた、鳶沼の紅葉など)

春夏秋冬で全く違った魅力が表現されており、仕事をする上でも季節を感じられ日々穏やかに過ごせます。

ポイントを解説!
就活スケジュールと進め方の動画ガイドはこちら!

※視聴可能期間は2025年3月31日まで



就活スケジュールと進め方

はじめての就活で、何から手を付けたらいいのかわからない…という皆さんのために就活準備のAtoZを本冊子でわかりやすく解説します。

就活スケジュール

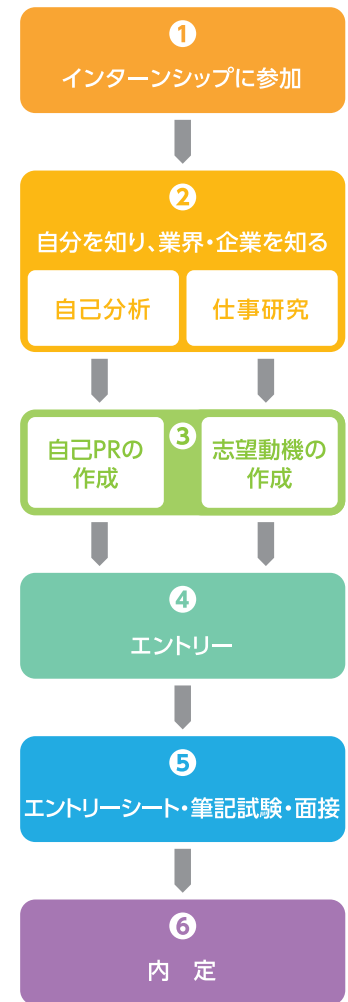
企業の採用意欲は引き続き旺盛でインターンシップも活発化し、早め早めに就活準備に取り組む学生が増えています。

※ES=エントリーシート

学生の動き	学校行事	インターンシップに参加	自己分析	仕事研究	エントリー	会社説明会	ES・筆記試験・面接	内々定	企業の動き
4月									
5月									
6月		サマー		業界・企業・職種の研究					
7月			興味・能力・価値観の整理						
8月	●定期考査								
9月		オータム&ウィンター							
10月									
11月									
12月									
1月	●冬休み								
2月	●定期考査						企業エントリー開始		
3月	●春休み								
4月					エントリー	会社説明会			
5月							ES・筆記試験・面接		
6月								内々定	
7月	●定期考査								広報活動開始
8月	●夏休み								広報活動
9月	●院試								選考活動開始
10月									面接・選考
11月									内定開始

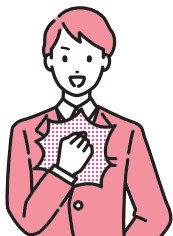
就活の進め方

就活準備は自分を知ること(自己分析)と、業界や企業を知ること(仕事研究)が不可欠です。インターンシップやOB・OG訪問を通して、自分の職業適性を確認することが大切です。



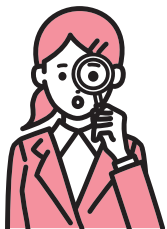
1 インターンシップに参加

インターンシップで就業体験することで、業務で求められる能力がわかり、仕事に生かせる自分の強みが明確になります。



2 自己分析と仕事研究

以下の視点で自分のことを深掘りしていきましょう。仕事に生かせるあなたの強みが浮き彫りになり、自分をアピールするための材料が見つかります。



Check!! インターンシップ5つのメリット

- 1 仕事理解**
業務の内容が具体的に理解できる
- 2 自己理解**
自分の適性や興味・課題が発見できる
- 3 スキル理解**
仕事で必要となる能力や専門性がわかる
- 4 人脈**
目標となる社会人や他校の学生と出会う
- 5 就活準備**
ESや面接などの実践経験が積める

Check!! 見つけよう4つのアピールポイント

- 1 何を経験したのか?**
- 2 なぜその経験や選択をしたのか?**
- 3 具体的にどう行動したのか?**
- 4 その経験で学んだことは何か?**

自分の興味、能力、価値観が明らかになってきたら、それをどんな仕事で生かせるのか、できるだけ幅広い視野で「仕事研究」を進めましょう。「なぜその業界を選ぶのか」、「その企業を選ぶ理由は何か」、「なぜその職種に就きたいのか」を明らかにしていきましょう。

業界研究 一般消費者に商品やサービスを提供しているBtoC(Business to Consumer)の業界だけでなく、企業向けに商品やサービスを提供しているBtoB(Business to Business)の業界も選択肢に入れて考えてみてください。

企業研究 「この業界の中で、なぜその企業を志望するのか?」について説得力のある答えができるように、各企業の強み、弱み、他社との違いなどをしっかり調べましょう。

職種研究 同じ職種でも企業によって仕事内容や求められる能力や専門性は異なるので、企業ごとにどんな職種があり、どのように仕事を進めるのかを調べてみましょう。

3 自己PRと志望動機の作成

自分を売りこむためのポイントと、なぜその企業に入りたいのかをしっかりと把握し、まとめましょう。

4 エントリー

エントリーとは、その企業に「興味があります」という意思表示のことです。



5 エントリーシート・筆記試験・面接

エントリー後に、企業側からエントリーシートの提出を求められたら、エントリーシートを作成して提出します。



自己PRの作成

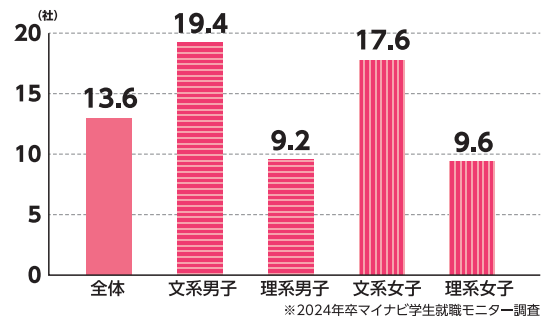
自分を売りこむためのポイントをまとめたものが自己PRです。これまでの経験の中で自分の長所や強みとしてアピールできることから、具体的なエピソードを交えてまとめること。また、その長所や強みを、志望企業でどのように生かせるのかを、採用担当者がイメージできるように表現することです。

志望動機の作成

“なぜその企業に入りたいか”をまとめるのが志望動機です。エントリーシートや面接で、説得力のある志望動機が表現できるよう、就職情報サイトの企業情報や会社ホームページだけでなく、リアルな情報を収集することを大切にしてください。インターンシップへの参加、OB・OG訪問にも取り組みましょう。

エントリーしたからといって、必ず説明会に参加しなければならないとか、エントリーシートを提出する必要があるわけではないので、最初の段階では、なるべく幅広い業界、企業にエントリーすることが重要です。

2024年卒の平均エントリー社数 ※2023年3月～7月までの累計



エントリーシート

現在は、Webのフォームを使って提出するケースが増えてきましたが、企業によっては手書きのエントリーシートが必要な場合もあります。

Check!! エントリーシート作成時の注意点

- 1 自分の個性や人柄がわかるように表現する。**
- 2 経験談は、できるだけ具体的に記述する。**
- 3 自分の言葉で表現する。**
他人の文章をコピペしない。
- 4 話を盛りすぎない。等身大の自分を表現する。**
- 5 自分の強みが仕事にどう生きるのかを表現する。**



筆記試験

エントリーシートが通過すると、筆記試験を受験します。問題は、語彙や文章読解力を問う「言語」、計算力や論理的思考力を測る「非言語」、そして「性格適性」の3つのカテゴリーに分けられます。業界によっては「英語」「時事」などの一般常識や論作文関連の出題もあるので、事前に過去の出題傾向をチェックしておきましょう。

面接

書類選考、筆記試験が通過するといよいよ面接です。いろいろな形式があるので、それぞれの特徴をつかんで準備しましょう。

① 個人面接

学生1人に対して行われる。時間は、15～60分など企業により異なる。どんどん掘り下げて質問される。

② 集団面接

初期段階に多い。2～3人同時に面接を受ける。簡潔に伝えること、限られた時間でいかに自分の印象を残せるかがポイント。

③ グループディスカッション形式

5～8人で1つのグループを作り、与えられたテーマについて討議する。

④ プレゼンテーション型面接

自分の研究内容を説明する。研究職や開発職など、職種別の採用で行われることが多い。

6 内定

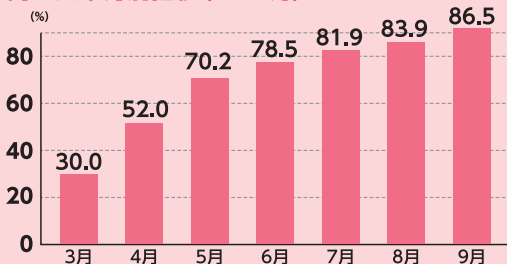
企業が応募者を社員として迎える意思があることを伝えるのが「内定」です。



内定は正式な決定ではありませんが、内定が出れば法的な拘束力が発生するので、卒業後の職の保証がなされたことを意味します。また、正式な内定の前に、「採用予定通知」という意味合いで出されるものが、「内々定」です。内々定と内定は、ほとんど同じ意味合いで使用されますが、内々定は正式な労働契約には至っていない状態のことを指します。

2025年3月卒の就活は、6月から選考開始というスケジュールになっていますが、人手不足&採用難を背景に、早い段階から内々定を出す企業が少なくないと予想されます。昨年のマイナビの調査では、4月末の段階ですでに50%近くの学生が1社程度の内々定を持っているという結果が出ています。企業によってスケジュールが異なるため、各企業と接点を持ち、情報収集に努めましょう。

内々定率月別推移 (3～9月)



※2024年卒マイナビ大学生内定率調査 (3～9月実施)



恥をかかないための 就活マナー

就活のマナーは社会人の入り口。
しっかりとマナーを身に付け、ライバルに差をつけよう!
出典:マイナビ



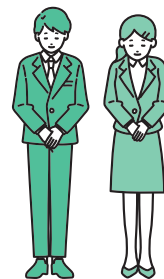
就活マナー会社説明会編の
動画ガイドはこちら!

※視聴可能期間は
2025年3月31日まで

会社説明会編

企業との出会いの場、会社説明会。説明会にたくさん行っている人も
これから参加する人も、もう一度会社説明会の流れやマナーをチェックしておこう!

わかっているつもりでも、意外とわかっていない。
身につけたつもりでも、意外と身につけていない。
それが就活マナーです。



会社説明会とは?

1 会社説明会

各企業が志望者に対し、自社をより知ってもらうために開催する場
のことで、一般的には右記に大別
されます。

① 一社による単独説明会

「採用選考の場」として位置づける企業も多く、面接や筆記試験があること心していただくほうがよいでしょう。定員制であらかじめ予約の必要があることも多く、会場が会社内の場合、社内の雰囲気や直接感じ取ることもできます。

② 合同説明会 (複数の企業が合同で開催する)

この合同説明会は、さらに以下の3つに大別されます。

● マイナビなどの就職情報サイトや公共団体が主催する合同説明会

参加する業界はさまざま。学生が企業ごとに設置されたブースを回るといった形式。一度にたくさんの企業と出会うチャンス。

● 特定の地域で開催される説明会

特定の地域で主催する説明会。Uターン就職希望者も含め、首都圏にこだわらずに優良企業に出会いたい場合などに参加したい。マイナビでも全国47都道府県で説明会を開催。

● 同一業界の企業が合同で開催する説明会

「業界研究セミナー」という名称のことが多い。業界全体の説明もあるので、志望業界が絞られている学生にとっては、各社との比較検討がしやすい。マイナビ上にある業界特集の中でも情報を得ることができる。

2 会社説明会は、 気を引き締めて!

会社説明会は、右記のような場合もあるので、気持ちを引き締めて参加しましょう。

3 会社説明会情報の 入手方法

ネットを活用するだけが入手方法ではありません。人との繋がりも大きな情報源となります。



4 会社説明会の 「予習」→企業研究

積極的に下準備をしておけば、会社からの説明にも理解が深まり、無用に緊張することはありません。

1 説明会後に、面接や筆記試験を実施する企業もある。

2 説明会参加が、その後の採用選考試験のための必須条件になることもある。

1 各企業のホームページ

各企業の採用情報を直接確認することができる。

2 就職サイト

あらかじめ登録しておく、自分の志望企業の会社説明会情報などをEメールで送ってもらえる。パソコンからだけでなく、スマートフォンからも利用できるので、移動中にもチェックすることが可能。

3 新聞

三大紙(読売、朝日、毎日)、日経新聞などに掲載される。

4 大学の就職課・キャリアセンター

就職課やキャリアセンターには、各種パンフレットが置かれたり、ポスターが貼られていたりすることもあるので、こまめに足を運ぶとよい。

5 先輩・友人

経験者である先輩や、まさに就職活動中である友人からの情報は、大変貴重。自分自身の人脈からの情報も大事にしたい。

1 質問の準備をする

興味を持ってよく下調べをすれば、必ず疑問点、不明点などが出てくるはず。あらかじめまとめておいて、説明会でその疑問を解決するようにしよう。

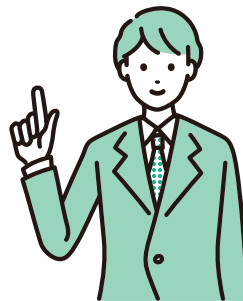
2 自分なりにその企業のイメージを持つ

ホームページなどを見ているうちに、その会社の姿がのぞくと見えてくるもの。「自分が描いた企業イメージ」と、「実際の説明会で肌で感じた企業イメージ」とが合致するのか、またはうれしい不一致なのか、残念な不一致なのかも自問自答できる。

会社説明会でのマナー

1 身だしなみ

身だしなみをもう一度チェックしましょう!



2 言葉遣い

敬語が苦手でも、丁寧さを心掛けましょう。

3 受付

Point! 人事担当者や役員にはあいさつをするが、受付であいさつをしない学生が多い。受付でも人柄をみられていることは多いので、気をつけよう。

4 会場入り



1 「身だしなみ」は、「あなたからの無言のメッセージ」

「身だしなみ」とは、「身のまわりについての心がけ。頭髪や衣服などを整え、言葉や態度をきちんとすること」(「広辞苑」より)
身だしなみは、あなたから企業の方への「この機会を大切に考えています」という無言のメッセージとして伝わります。身だしなみは、あなたの意識のあらわれです。事前に鏡でしっかりと確認をして臨みましょう。

2 身だしなみ三要素

就活の身だしなみ三要素は、清潔感・健康的・機能的であること。
この三要素を意識し、自分らしさを演出し、好印象を与えるようにしましょう。

受付で、企業別のブースで、説明会で、それぞれの場で交わされる言葉。学生言葉は禁物。
敬語でしっかりと話せなくても、丁寧に話すことだけは心掛けましょう。

- 開始時には、余裕をもって行く
- コートは、建物に入る前に脱ぐ(マフラー、手袋も同様)
- 受付では、きちんとあいさつをし、学校名と名前を明るくハキハキと名乗る
- 書類の受け渡しは両手で、相手の目を見て行う(かばんの中から、速やかに提出できるように準備しておく)
- どの場面でも「相手が自分にしてくれたことに対して」は「ありがとうございます」とお礼の言葉を伝える(例)書類を渡してくれたとき、場所を指し示してくれたときなど

- スマートフォンは、音や振動が発生しない設定にする
- 座席が自由の場合は、積極的に前の席に座る(これから前で話す企業の方に対して、前のほうの席を空けておくのは失礼にあたる)
- 着席したらキョロキョロせずに、静かに待機する
- 友人などに会っても私語は慎む
- 足を組んで座る、腕組みをするなどは厳禁!
- 開始までに時間がある場合は、配布された資料などに目を通す

5 説明会開始 (質問のマナー)

質問のしかたで印象が大きく変わります。良い印象を与える質問のしかたとは...



6 退場

7 説明会で 企業のココを 見よう!

ホームページを見ただけではわからなかった企業の様子。自分の目で確かめるチャンスです。



8 会社説明会後の 「復習」

① マイナス印象の質問のしかた

- × 的外れな質問
(自分で事前に企業研究をしてくれば、わかる内容)
- × ほかの人の質問と重複した内容の質問
(人の話を聞いていないことを露呈してしまう)
- × ひとりでもいくつもの質問をする
(どうしても複数質問したい場合には、最初にその旨を伝えておくとよい)
- × 自己PR的な方向に流れている質問

② プラス印象の質問のしかた

- 質問をする前にきちんと名乗る
- 明るくハキハキと話す
- 簡潔で、回答者にとってわかりやすい言葉で質問する
- 回答されたら、一言お礼を述べる

- ✓ 終了後に配布されるアンケート用紙には、必ず記入して提出する
(白紙のままや「特になし」と記入する人がとても多い。アピールするチャンスだと思って必ず記入しよう)

- ✓ 退出時には、関係者にお礼を述べる

- ✓ 説明を客観的に捉える視点を持つ

会社説明会は、企業にとってのPRの場でもあり、景気面などよい面を中心に語られることも多いので、さまざまな情報を入手し、多角的に捉える視点も必要です。

- ✓ 運営する社員の態度などを見る

会社説明会をスムーズに運営できているかどうか企業の力を確認できるチャンス。スタッフとして動く社員の様子もよく観察しておきましょう。そこから社風や体質などを垣間見ることができます。

- ✓ 時間に対する視点を見る

会社説明会全体の流れや時間管理も着眼点のひとつ。定刻にスタートできるかどうかという単純なことであっても、一事が万事ということもあるのです。

- ✓ 学生の質問への回答のしかたを見る

きちんと受け止めて、真摯に回答してくれるかどうかもチェック。もちろん、それ以前に私たちがマナーを心得て質問することが大前提です。

情報はすぐ溜まるので、説明会に行ったということだけに満足してしまうことのないように、自分が足で稼いだ情報は、きちんと整理しておきましょう。



恥をかかないための 就活マナー

ポイントを解説!

就活マナー面接編の
動画ガイドはこちら!

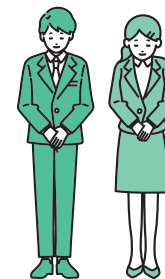


*視聴可能期間は
2025年3月31日まで

面接編

就職活動で避けては通れない「面接」、苦手な人も多いのではないのでしょうか?
ここで面接の基礎を掴み、面接の達人への一歩を踏み出そう!

面接に苦手意識がある方は必見です。
面接力を向上させるポイントをお伝えします!



面接とは?

① 面接の形とねらい

よい人材を見極めようとする企業側の厳しいチェックです。一般的には右記のような流れで面接へと至ります。面接には4つの形式があります。

会社への資料請求



エントリーシート・履歴書を提出



書類選考を通過



面接(会社説明会)

個人面接

集団面接

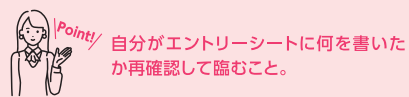
グループ
ディスカッション形式

プレゼンテーション型
面接

次ページでそれぞれの面接の形式を
詳しくご説明いたします。

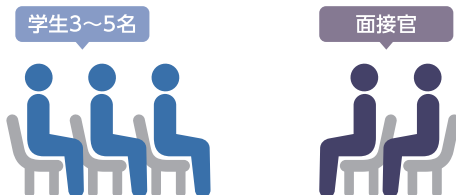
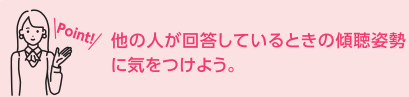
①個人面接

学生1名に対して行われる。一般的には、1名15～60分ほどかけて面接する。(時間は企業によって異なる)



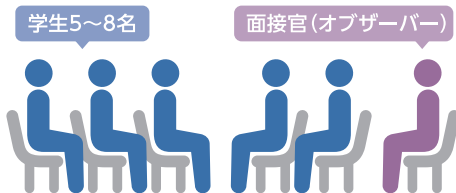
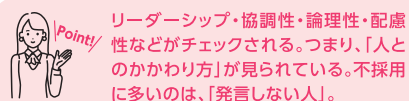
②集団面接

一次面接など、初期の段階の面接に多い形式。いかに自分の印象を残せるかがポイント。しかし、ほかの学生が回答しているときの態度や表情などの傾聴姿勢もチェックされることを忘れてはならない。



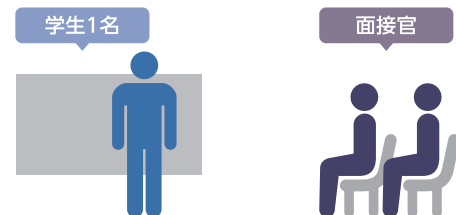
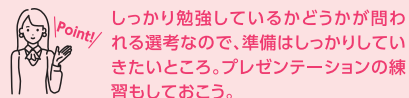
③グループディスカッション形式

あらかじめ与えられるテーマについて討議する形式。



④プレゼンテーション型面接

研究職や開発職など、職種別の採用で行われることが多い形式。学生がどの程度のスキルか、この職種に適性はあるかなどを確認するために行われる。学生1名に対して面接官数人という場合が多く、その専門分野に対して理解がある人が面接官を務めていることが一般的。



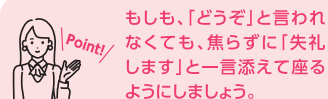
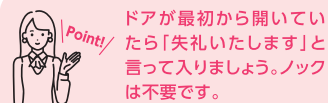
②面接官は私たちの何を見ているか

面接だから、ではなく、普段から意識しておきたいことばかり。



面接でのマナー

①面接の流れと注意点



①第一印象

これは、表情、身だしなみ、姿勢、態度、声の印象、言葉遣いなどが判断されます。どの企業も「明るく感じのよい人」を採用したいと考えているのです。

②入社への意欲

「企業研究に根ざした入社意欲」が大前提。具体的な志望動機が重要です。

③適性

どんなに意欲があっても、適性がなければ、その会社で仕事をして活躍することは難しい。適性があるかどうかも見極めていきます。

④コミュニケーション能力

傾聴姿勢、会話のキャッチボール、論理性などを質疑応答の中で評価されます。つまり基本的な社会適応能力の有無が問われるのです。

⑤人柄・その人らしさ

「その人ならではの個性、人柄」などが印象に残ります。本来の自分の長所を無理せずアピールしましょう。

①控え室で待機

すでに面接は始まっています。スマートフォンをいじったり、周囲の学生とおしゃべりをしたり、キョロキョロしたりするとマイナスの印象を与えてしまいます。配布された資料を見るなど静かに待機しましょう。

②面接会場の前に移動

面接会場のドアはノックをしてから入ること。ノックは2回か3回、どちらでも可。小さ過ぎず、大き過ぎず、「入ります」という自分の意思がきちんと伝わるようにドアをたたきます。中から「どうぞ」という声が聞こえてから入りましょう。

③面接会場に入室

入口で明るく「失礼いたします」とおじぎをし、ドアを両手で開けます。多くの面接官が、「入室時点でその学生のイメージがある程度はつかめる」と言います。

④イスに座る

「よろしくお願いたします」と明るくあいさつし、おじぎをします。面接官に「どうぞ」と言われてから座り、面接官からの言葉には「はい」と返事してから行動すると好印象。イスの背もたれには寄りかからず、背筋を伸ばしてやや浅めに座りましょう。





2 おじぎの形

実は「礼」の角度には、その場の状況に応じた角度の違いがあります。就活のシーンではそれほど意識する必要はありませんが、覚えておくと役に立ちます。

3 話し方



Point! 質問の意味がわかりにくかったら、正直に「恐れ入りますが、もう一度ご質問をお伺いしてもよろしいでしょうか」と聞く。否定的な表現よりも、肯定的な表現で。

相づちは「はい」。「ええ」や「うん」はNG!

5 面接スタート

座っている間、自分の足や手にも神経を行き届かせましょう。どんなに緊張をしていますが明るい笑顔で。面接官が複数でも、基本的には質問をしてくれた面接官の目を見て回答しましょう。

6 退席

明るく「ありがとうございました」と言い、丁寧なおじぎをします。出口のところまで行ったら、もう一度、面接官のほうを振り返り、「失礼いたします」と言い、明るくきちんとしたおじぎを。面接そのものがうまくいってもいかなくても、好印象を残すことが大切。結果はまだわかりません。

7 会場退室

終わってからも、周囲の学生と余計なおしゃべりはしないこと。その会社の建物を出るまでは面接の場とっていたほうがよいでしょう。

会釈 [15°]

廊下などですれ違うときに行う軽い挨拶。

例 椅子に座るときの「失礼いたします」



敬礼 [30°]

初対面の人などに対して行う一般的な挨拶。

例 入退室時の「失礼いたします」
自己紹介時の「よろしくお願いたします」



最敬礼 [45°]

感謝やお詫びなど改まったときの挨拶。

例 面接終了時の「ありがとうございました」



- 笑顔で
- 相手の目を見て
- 質問には「はい」と返事をして
- その場に適した大きな声で
- 口を大きく開け、明瞭な発音で
- 落ち着いて、早口にならないように
- 素直に、正直に。ボディランゲージを加えてわかりやすく
- 自分の回答が質問とずれていないかを確認しながらきちんと相づちを打ちながら会話をする。